

伊勢原市自治会連合会が市長に提言書を提出 ～自治会の負担軽減・自治会活動の活性化を目指して～

伊勢原市自治会連合会（会長：前場 秀雄）は、自治会業務の負担軽減と自治会活動の活性化を図るため、萩原市長に提言書を提出します。

地域住民が地域をより良くしていくために主体的に組織され、地域コミュニティや地域の活性化に向けた活動を担う自治会では、現在、役員の高齢化、なり手不足、住民ニーズの多様化といった課題に直面しています。

今回の提言書は、このような現状を踏まえ、行政からの依頼業務の精査・見直し、自治会活動への財政的・人的支援の強化、そして、新たな時代に即した自治会運営モデルの構築に向けた具体的な提案を盛り込みながら、行政と自治会がさらなる協力体制を築くことを住民目線で提案するものです。

1. 日時

令和8年3月19日（木）午後2時30分～

2. 場所

伊勢原市役所 2階 2C会議室（田中 348）

3. 出席者

伊勢原市自治会連合会 会長 前場 秀雄、同連合会 理事 13人

※市側は、市長のほか、市民生活部長、市民協働課長らが出席予定

4. 内容

提言書の手交、写真撮影、あいさつ、歓談など

5. 取材について

取材・撮影を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

市民協働課 0463-94-4714